

レジメン登録フォーマット

申請年月日	2020/6/26	使用開始日	
登録診療科	婦人科	申請医師	増原 完治
レジメン名	ウィークリーTC(2回目以降)(ホスアプレビタント)		
疾患名	子宮がん・卵巣がん	適応の備考	
適応分類			
1コース日数	28	日間	総コース数
抗がん剤投与量・投与日		パクリタキセル80mg/m ² day1.8.15、カルボプラチン5AUC/body day1	
		コース	催吐性リスク
		day1: 高度、day8.15: 軽度	

投与順	ルート・方法	薬剤名	投与量	投与時間	(day)																											
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
1	主ルート	生食250mL	1 本 / body		●																											
	点滴静注	ホスアプレビタント注150mg	1 本 / body	30分	●																											
2	主ルート	ハロセトロン注ハッグ0.75mg	1 本 / body		●																											
	点滴静注	デキサート注6.6mg	1 本 / body		●																											
		デキサート注1.65mg	2 本 / body	30分	●																											
		ファモチジン注20mg	1 本 / body		●																											
3	主ルート	生食50mL	1 本 / body																													
	点滴静注	デキサート注6.6mg	1 本 / body	30分								●																				
		ファモチジン注20mg	1 本 / body									●																				
4	主ルート	生食250mL	1 本 / body		●																											
	点滴静注	パクリタキセル注	80 mg / m ²	1時間	●																											
2回目以降、生食250mLで希釈して1時間で投与する																																
5	主ルート	生食250mL	1 本 / body		●																											
	点滴静注	カルボプラチン注	5 AUC / body	60分	●																											
6	主ルート	生食50mL	1 本 / body	5分	●																											
	点滴静注																															
7	経口投与	レスタミンコーワ錠	5 錠 / body		●																											
	パクリタキセル投与の30分前																															
8	経口投与	デカドロン錠	8 mg / body			●																										
	分2 朝食後																															
9	経口投与	デカドロン錠	16 mg / body				●	●																								
	分2 朝食後																															

【投与上の注意】

- ・ホスアプレビタントは血管痛が報告されているため、溶解には可能な限り生食250mLを使用すること(最低でも100mL以上)。
- ・ホスアプレビタントは抗がん剤投与の1時間前に30分かけて点滴すること。
- ・ホスアプレビタントの次に5-HT3受容体拮抗薬+デキサート注を投与して、その次に抗がん剤を投与すること。
- ・パクリタキセル: 前投薬としてレスタミン5錠の内服、デキサート注、ファモチジン20mg静注が必要。
- ・パクリタキセル: DEHPフリー(フィルターつき)点滴セット使用。0.22ミクロン以下のメンブランフィルターを使用し投与すること。
- ・パクリタキセル: アルコール不耐症がないことを確認する。